

関係代名詞の10分小テスト
(発展・20点)

Class _____ No. _____ Name _____ 得点 _____ / 20

🎯 このテストのゴール: 先行詞でwho/whichを選び、動詞を先行詞に合わせられる
記入式。正しい形を自分で作って書きます。まちがえた問題は、テストのあとが本番——裏面のふり返しまでで1セットです。

1 ()に正しい形を書こう。※そのままでいい語もある！(各3点・計12点)

(1) 学校新聞の先生紹介	He is a teacher()loves manga.
(2) 科学部の発明	This is a robot()can talk.
(3) 好きな曲の話(注意！)	I like songs which()me happy.(make)
(4) バスの案内	Take the bus which()to the city hall.(go)

2 対話を完成 学校新聞の「この人だれ？」クイズ。()に1語ずつ。(各2点・計6点)

ヒント1: He is a teacher(①)runs every morning.
ヒント2: He has a dog(②)(③)very big.(とても大きい犬・2語)
答え: 体育の田中先生！

3 自分の番 人のクイズ(who)+物のクイズ(which)を1文ずつ(答えも書く)(2点)

1 場面で選ぶ／正しい形

(1) who (2) which(thatも可) (3) make(先行詞songsは複数) (4) goes(先行詞the busは単数)

(3)(4)は動詞の一致——「whoの直後は三単現」ではなく「先行詞に合わせる」。

2 対話を完成

① who(thatも可) ② which(thatも可) ③ is

②③はwhich+be動詞。人はwho・物と動物はwhich、thatは両方の代役。

3 自分の番(例)

It's a person who teaches us music.(答え: 音楽の先生) / It's a thing which rings eight times a day.(答え: チャイム)

内容は自由。文法が正しく、条件を満たしていれば正解にする。

☆採点と使い方 配点=1:各3点/2:各2点/3:2点(計20点)。16点以上=合格ライン、12点未満=定着ドリルの「まちがい診療所」からやり直すのがおすすめ。同じ場面・同じ測る力で基礎・標準・発展の3枚があるので、再テストや個別対応は別の難易度で行えます。